



議会だより 忠岡

第29号
令和7年9月1日

◆発行／忠岡町議会 編集／議会広報委員会 大阪府泉北郡忠岡町忠岡東1丁目34番1号 ☎ 0725-22-1122(代)



今奈良幸子
(大阪維新の会)
・呈祥会
2期目

尾崎孝子
(大阪維新の会)
・呈祥会
1期目

森野良一
(無会派)
1期目

田辺みき
(無会派)
1期目

高迫照子
(日本共産党)
1期目

河野隆子
(日本共産党)
6期目

河瀬成利
(大阪維新の会)
・呈祥会
2期目

小島みゆき
(公明党)
2期目

前川和也
(大阪維新の会)
・呈祥会
2期目

二家本英生
(日本共産党)
2期目

北村 孝
(公明党)
8期目

議長

副議長

※()内は会派名

次回の議会日程

(令和7年
第3回定例会)
いずれも
10時より(予定)

9月3日(水)、4日(木) 本会議(一般質問)

9月5日(金) 本会議(議案審議)

9月9日(火) 総務事業常任委員会

9月10日(水) 福祉文教常任委員会

9月16日(火)、17日(水)、19日(金) 決算審査特別委員会

9月30日(火) 本会議(付託委員会報告、採決等)

もくじ

議会の役員改選について 2ページ

6月議会の議案審議状況 3ページ

補正予算・意見書一覧 4ページ

総務事業常任委員会・
福祉文教常任委員会報告 5ページ

一般質問(森野良一・高迫照子) ... 6ページ

一般質問(河瀬成利・尾崎孝子) 7ページ

一般質問(北村孝・今奈良幸子) 8ページ

一般質問(田辺みき・河野隆子) 9ページ

一般質問(小島みゆき・二家本英生) ... 10ページ

ごみ処理施設調査特別委員会報告・
議会議員補欠選挙結果報告 11ページ

各種報告・編集後記 12ページ

議会の役員改選について

令和7年5月29日の第1回臨時会において、次の通り役員改選が行われました。
(◎は委員長、○は副委員長、※議長はオブザーバー)

●議長：前川 和也 ●副議長：二家本 英生 ●監査委員：小島 みゆき

議会運営委員会

◎北村 孝 河野 隆子
○今奈良 幸子 森野 良一
※前川 和也

会議、議事日程、議案の取扱いなど、議会運営全体について協議、調査、審議します

総務事業常任委員会

◎河瀬 成利 北村 孝
○河野 隆子 森野 良一
尾崎 孝子
※前川 和也

行政機構の運営や管理、ごみ処理、産業振興、災害対策、消防救急に関することなどを協議、調査、審議します

福祉文教常任委員会

◎二家本 英生 今奈良 幸子
○小島 みゆき 高迫 照子
田辺 みき
前川 和也

教育や子どもの福祉、生涯学習、高齢介護、地域福祉、健康増進に関することなどを協議、調査、審議します

議会広報委員会

◎尾崎 孝子 小島 みゆき
○二家本 英生 田辺 みき
※前川 和也

議会だよりの編集、発行など広報公聴に関することについて協議します

忠岡町ごみ処理施設調査特別委員会

◎北村 孝 森野 良一
○河野 隆子 田辺 みき
河瀬 成利 尾崎 孝子
今奈良 幸子 二家本 英生
小島 みゆき ※前川 和也
高迫 照子

忠岡町クリーンセンターの老朽化に伴う新たなごみ処理施設設置にあたり、調査、研究をします

議員定数調査特別委員会

◎今奈良 幸子 高迫 照子
○二家本 英生 森野 良一
河瀬 成利 田辺 みき
北村 孝 尾崎 孝子
小島 みゆき ※前川 和也
河野 隆子

忠岡町議会における適正な議員定数について調査、研究をします

6月議会の議案審議状況・意見書一覧

令和7年 第2回定例会 提出案件

議案番号	件名	議案内容	議決結果	所管委員会※
報告 第3号	令和6年度繰越明許費繰越計算書の報告について（一般会計）	大阪・関西万博子ども招待事業等について、令和6年度内に事業が完了しなかったことによる繰越明許費繰越計算書の報告	報告	—
議案 第28号	専決処分の承認を求めることについて（町税条例の一部改正）	地方税法等改正 1.大規模修繕工事を行ったマンションに係る固定資産税の減額の手続き。2.二輪車の車両区分の見直し。3.マイナ免許証に伴う減免要件の追記（軽自動車税種別割）	承認 全会一致	—
議案 第29号	専決処分の承認を求めることについて（令和7年度忠岡町一般会計補正予算（第2号））	令和7年5月18日に行われた町長選挙及び町議会議員補欠選挙に係る諸経費に2266万6千円の補正	承認 全会一致	—
議案 第30号	専決処分の承認を求めることについて（令和7年度忠岡町一般会計補正予算（第3号））	R6年度実施の定額減税補足給付額不足に対する給付と事務費用に対して8865万2千円の経費を補正	承認 全会一致	—
議案 第31号	忠岡町公平委員会委員の選任について	令和7年7月31日に任期満了となる岩崎幸志氏について引き続き同委員に選任すること	同意 全会一致	—
議案 第32号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	令和6年6月30日任期満了となる人権擁護委員の後任として松本恵理子氏を推薦すること	同意 全会一致	—
議案 第33号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	令和7年12月31日任期満了となる人権擁護委員の後任として森田悦子氏を推薦すること	同意 全会一致	—
議案 第34号	物品購入契約締結について（忠岡町立小中学校教育用コンピュータ整備事業）	児童生徒用1人1台端末等の購入。公立学校情報機器共同調達協議会での一般入札で締結。契約及び財産の所得。6929万6700円を計上	可決 全会一致	福祉文教
議案 第35号	忠岡町職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例及び忠岡町職員の育児休業等に関する条例の一部改正について	地方公務員の育児休業等の法改正に伴い、育児時間所得パターンの多様化、出産・育児を申出する職員への制度周知、意向確認規定する改正	可決 全会一致	総務事業
議案 第36号	忠岡町職員旅費条例の一部改正について	国家公務員等の旅費に関する法改正、旅費(移動、宿泊)に係る実勢価格の乖離解消等を鑑み、現在の社会事情に合わせた措置の改正	可決 全会一致	総務事業
議案 第37号	令和7年度忠岡町一般会計補正予算（第4号）について	令和8年度防災気象情報の見直しに伴うJアラート受信更改への対応経費、社会資本整備総合交付金を活用した町内木造住宅耐震改修促進事業への対応経費、その他各事業費についての補正	可決 全会一致	総務事業
議案 第38号	令和7年度忠岡町国民健康保険事業勘定特別会計補正予算（第1号）について	高額療養費制度(70歳以上)の低所得1区分の基準が老齢基礎年金満額の支給相当額となり、年金収入基準が80万円から80万6700円となることにより国保システム改修費用を補正。40万7千円計上	可決 全会一致	福祉文教
議案 第39号	賃貸借契約締結について（業務用端末等賃貸借）	職員用パソコン端末の更新にあたり、リース期間(5年間)満了後、町に所有権が移転し財産の所得になるため。42万2400円/月	可決 全会一致	総務事業
議案 第40号	物品購入契約締結について（高規格救急自動車整備事業）	高規格救急自動車が、既に15年経過しており積載資機材も経年劣化状況であるため、更新整備する。3795万円計上	可決 全会一致	総務事業

※所管委員会…「—」：委員会付託なし（即日議決）、「総務事業」：総務事業常任委員会、「福祉文教」：福祉文教常任委員会

報告第3号 令和6年度 繰越明許費繰越計算書の報告について（一般会計）

1. 総務費 総務管理費	
①大阪・関西万博子ども招待事業委託	34万3千円
②避難所環境改善整備事業	6178万8千円
③住民税非課税世帯支援給付金事業	9721万1千円
④住民税非課税世帯支給給付金事業（こども加算分）	1230万1千円
⑤住民税非課税世帯支給給付金事業（事務費）	535万3千円
2. 土木費 河川費	
忠岡東1丁目他雨水排水検討業務委託	341万円
3. 教育費 小学校費（①②）・中学校費（③）	
①東忠岡小学校屋内運動場防水改修事業	1844万7千円
②町立小学校屋内運動場空調整備工事実施設計事業	513万9千円
③町立中学校屋内運動場空調整備工事実施設計事業	320万1千円

・補正予算

第29号 令和7年度 忠岡町一般会計補正予算（第2号）

◆歳出予算 1.①町長選挙及び町議会議員補欠選挙に係る諸経費	2266万6千円
◆歳入予算 ①繰入金	同上

第30号 令和7年度 忠岡町一般会計補正予算（第3号）

◆歳出予算 1. 物価高騰の影響を受ける住民等への対応	8865万2千円
①物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金活用事業	8865万2千円
◆歳入予算 ①国庫支出金	8865万2千円

第37号 令和7年度 忠岡町一般会計補正予算（第4号）

◆歳出予算	1139万9千円
1. 防災機能強化への対応	
①J-ALERT 受信機更新業務委託料	308万円
②防災資機材整備事業（コミュニティ助成事業）	227万6千円
③既存民間建築物耐震改修補助事業	85万円
2. その他必要となる事業費	
①貸菜園現状復旧工事	51万1千円
②町議会議員改選に伴う諸経費	442万8千円
③その他	25万4千円
◆歳入予算	1139万9千円
①国庫支出金	42万5千円
②府支出金	15万円
③繰入金	582万4千円
④諸収入	200万円
⑤町債	300万円

第38号 令和7年度 国民健康保険料事業勘定特別会計補正予算（第1号）

◆歳出予算	40万7千円
①国民健康保険システム改修委託料	
◆歳入予算	40万7千円
府支出金	

・意見書

議案番号	件名	議決結果
意見書 第2号	選択的夫婦別姓制度の導入を求める意見書の提出について	否決 賛成少数
意見書 第3号	オンラインカジノ対策の強化を求める意見書の提出について	可決 賛成多数
意見書 第4号	OTC 類似薬保険適用外しに反対する意見書の提出について	否決 賛成少数

総務事業常任委員会報告（令和7年7月2日、15日開催）

6月定例会に上程された議案のうち、総務事業常任委員会に付託された案件について審査を行いました。

委員長 河瀬 成利 副委員長 河野 隆子

委員 北村 孝／森野 良一／尾崎 孝子 オブザーバー 前川 和也（議長）

審議結果一覧（令和7年7月2日開催）

○：賛成 ×：反対 退：退席 欠：欠席 委：委員長

議案番号	件名	討議	採決					議決結果
			河瀬	河野	北村	森野	尾崎	
議案第35号	忠岡町職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例及び忠岡町職員の育児休業等に関する条例の一部改正について	討論なし	委	○	○	○	○	可決 全会一致
議案第36号	忠岡町職員旅費条例の一部改正について	討論なし	委	○	○	○	○	可決 全会一致
議案第37号	令和7年度忠岡町一般会計補正予算（第4号）について	討議なし	委	○	○	○	○	可決 全会一致

審議結果一覧（令和7年7月15日開催）

○：賛成 ×：反対 退：退席 欠：欠席 委：委員長

議案番号	件名	討議	採決					議決結果
			河瀬	河野	北村	森野	尾崎	
議案第39号	賃貸借契約締結について（業務用端末等賃貸借）	討論なし	委	○	○	○	○	可決 全会一致
議案第40号	物品購入契約締結について（高規格救急自動車整備事業）	討論なし	委	○	○	○	○	可決 全会一致

総務事業常任委員会は行政機構の運営や管理、ごみ処理、産業振興、災害対策、消防救急に関することなどを協議、調査、審議します。

福祉文教常任委員会報告（令和7年7月3日開催）

6月定例会に上程された議案のうち、福祉文教常任委員会に付託された案件について審査を行いました。

委員長 二家本 英生 副委員長 小島 みゆき

委員 今奈良 幸子／高迫 照子／田辺 みき／前川 和也

審議結果一覧

○：賛成 ×：反対 退：退席 欠：欠席 委：委員長

議案番号	件名	討議	採決						議決結果
			二家本	小島	今奈良	高迫	田辺	前川	
議案第34号	物品購入契約締結について（忠岡町立小中学校教育用コンピュータ整備事業）	討議なし	委	○	○	○	○	○	可決 全会一致
議案第38号	令和7年度忠岡町国民健康保険事業勘定特別会計補正予算（第1号）について	討議なし	委	○	○	○	○	○	可決 全会一致

福祉文教常任委員会は教育や子どもの福祉、生涯学習、高齢介護、地域福祉、健康増進に関することなどを協議、調査、審議します。



森野 良一 議員（無会派）

町長公約について

問 選挙戦において是枝町長は、「女性町長の誕生で産業廃棄物焼却施設誘致計画はキッパリ中止へ」・「ため込んだ20億円の基金を今すぐに活かし命と暮らしを守ります」などと選挙公約で町民に対したくさんの約束を行っている。①地域エネルギーセンター誘致の即時白紙撤回と広域化 ②国民健康保険料の引下げ ③介護保険料の引下げ ④保育料無償化 ⑤今年度からの学校給食無償化 ⑥子ども医療費無償化 ⑦上下水道料金の引下げ。以上、是枝町長の選挙公約の一部について具体的な考えを問う。

答 〈町長〉 ①地域エネルギーセンターについては即時白紙撤回とは言っていない。広域化については具体的検討はこれからであり、それまでは現在の事業を進めて行く。②国保料の引下げについては、引き下げと同じ効果のある国保加入者の負担軽減策を考えたい。③介護保険料引下げについては考えたい。④保育料無償化については相談し考えたい。⑤国の方でも検討が行われており検討したい。⑥子ども医療費無償化については考えたい。⑦7月からの6か月間は基本料金の減免がすでに決

定しているが今後は検討したい。下水道料金の引下げについては検討したい。

問 町長は、日本共産党の議員として何十年間も訴え続けてきた保険料引き下げは行わないのか。出来ない事を書き町民をだますことが公約なのか。町民は選挙公報やチラシを見て無償化や料金の引下げが行われると思っていますが、この公約は適当に掲げた公約なのか。

答 〈町長〉 忠岡町の財政状況を考えながらという所もございますので、私の一存ですべてを一気にという事は考えにくいと存じます。ご理解の程、宜しくお願い致します。



高迫 照子 議員（日本共産党）

不登校の適切な支援を

問 2023年度の不登校が過去最多の約35万人、行きづらい児童生徒が約49万人いるのは社会問題である。なぜこんなに増えていると思われるか。

答 〈教育部理事兼学校教育課長〉 本町においても増加傾向で、原因としては人間関係、遊び、気候、無気力、不安等でどの生徒にも起こり得る。

問 不登校の数を教えてください。

答 〈教育部理事兼学校教育課長〉 小学校23名 中学校38名

問 不登校の居場所である適応指導教室に専任の先生はおられるのか。

答 〈教育部理事兼学校教育課長〉 東忠岡小学校には府費の教育支援員を配置しているが中学校にはいない。

問 中学校にもぜひ配置をお願いしたい。

答 〈教育部理事兼学校教育課長〉 国の補助事業を活用する等、町の財政部局と相談の上、前向きに検討したい。

学校給食無償化の早期実施に向けて

問 給食の無償化は子育て支援や物価高騰対策のために大事な課題。完全無償化や部分的な無償化をしている自治体は府下で約70%、岸和田市でも補正予算案が上がっているが実態を掴んでおられるか。

答 〈教育部長〉 把握しています。

問 小学校中学校で無償化したらいくら必要か。

答 〈教育部長〉 年間6100万円程度、今年度3学期を無償化したら約1500万円程度。

問 給食の質や量の改善のためにアンケートをしてはどうか。

答 〈教育部長〉 小学校6年生に献立の希望を把握するためのアンケートはしている。

問 本町でも給食の無償化を早期に取り組んでいただきたい。

答 〈町長〉 国の方でも具体的に検討が行われており、早い時期に実施できるよう担当部局と相談し検討してまいりたい。

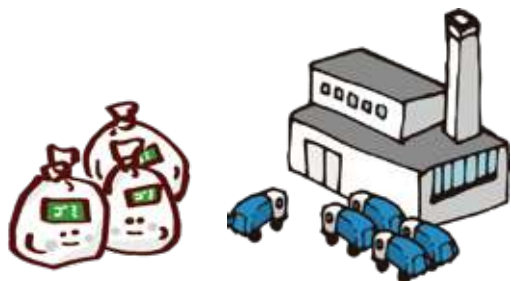


河瀬 成利 議員 (大阪維新の会・呈祥会)

公民連携によるごみ処理事業の 廃止及びごみ処理広域化について

問 公民連携事業については、町単独での建て替えや、近隣一部事務組合への参入や事務委託などと比較を行ったうえで、我々議会の中でも慎重に審議した結果議決を経て、つまり団体の意思決定を行い、進めている事業である。このような過程を経て進めている事業であるにもかかわらず、今回の町長選挙の公約は、まるで議会を軽視したものと言えるのではないかと。

答 〈町長〉公約実現に向け、理解を得ることができるよう、努めていく。



尾崎 孝子 議員 (大阪維新の会・呈祥会)

町長選挙公報について

問 【公民連携ごみ処理事業】町長の公約は白紙である。事業の中止や変更、必要な手続きやリスク等は。

答 〈産業住民部次長兼生活環境課長〉中止には条例により議会での議決が必要。締結により政策方針の変更による中止、大幅な変更に関する責任は本町が負い、事業者に対する損害の補償が求められることから、住民負担の増加も想定される。

問 中止なら住民に多額の借金を負わせることになる。町長は環境影響があると不安を煽るような主張をし、広域化と言うが、それは「他市で焼却すればいい」と聞こえる。該当市の住民・議会に認めてもらえるのか。町長は、環境とうまく付き合う建設的な考えを持つべき。

答 〈町長〉本町の環境へ影響を与える事の無いよう、広域化をめざす。

問 【国民健康保険料の引き下げ】公約通りできるのか、その影響額は。基金などの税金を使うことは他の社会保険加入者にとって、二重取りになり不公平になるのでは。

副町長の選任について

問 令和7年1月に就任し6月13日退職された副町長は、大阪府とのパイプ役や、公民連携のごみ処理事業などの諸問題を職員の先頭にたって職務にあたっていた。方向性の違う町長が就任されて特に幹部職員にとって負担にならないか心配ではあるが、その副町長が退職されて、今後、どのような影響が生じるか？

答 〈町長公室長〉副町長の存在は、違った視点や大阪府で培われた経験に基づくアドバイスを幹部職員にして頂きその存在はメンタルの部分において大きな安心感となっていた。影響としては、組織機構の見直しを行ってきたが副町長が存在するという前提で見直しを行っていたので、不在となり幹部職員の精神的な負担も大きい。又、複数の部署を横断的に統括する役割を担っていたので、部署間の連携が希薄になり、情報共有や協力体制に少なからず支障が生じる可能性があると考えている。

問 新副町長はいつ どのように選任されるのか？

答 〈町長〉早い時期に大阪府の方への要請も含めて議会にも相談して選任する。

答 〈町長〉国保は高い。引き下げと同等の効果がある負担軽減策を担当部局と相談する。

答 〈健康福祉部次長兼保険課長〉実施は非現実的。本町が保険料の引き下げると府は約9億2千7百万円の交付金が減少し府と他市町村に多大な影響を及ぼす。国保の被保険者でない人にとっては、税負担の公平性の観点から不適切。

町長選挙の結果を どう受け止めているのか

問 今回の 是枝町長の獲得票の割合は 35.9%。前町長に「過半数の支持でないからゴミ処理事業も民意を得ていない」と請願書を出したことから、信任されたと思うのか。約 2/3 の支持を得られなかったことを真摯に受け止めるべきである。

答 〈町長〉選挙の結果で、信任を得ていると思う。



北村 孝 議員 （公明党）

朝の居場所確保への対策について

問 こども園で保育から小学校への進学をきっかけに、働く親が預け先に困る「小1の壁」。共稼ぎ世帯が増える中、社会の変化に対応した取り組みが必要ではないか。

答 〈教育部長〉現状では、両小学校ともに、登校時間より早く来た児童については、門を開けて敷地内の待機場所にて対応している。何よりも子どもたちが、勉強や読書など、時間まで安心して過ごせる場所を確保、提供することが大切であると考えています。本町教育委員会としても国の調査結果や他の自治体の取り組み等を参考に、朝の子どもの居場所づくりについて、調査、研究して参ります。



今奈良 幸子 議員 （大阪維新の会・呈祥会）

新町長の公約（マニフェスト）/ 大阪・関西万博 / 小中学校 / 5 歳児健診

問 ①最低制限価格の事前公表のメリット・デメリット②今後の入札制度の考えは。

答 〈①町長公室長・②町長〉①不正行為・官製談合の抑止 / 100%に近い確率でくじ引きとなり積算能力が不十分な業者でも落札できてしまう等様々なものが想定②事前公表も含めて有効的な他の方法も検討している。

問 ①基金の現状と考え方②小中学校の給食費無償化③公約が実現できない場合の責任は。

答 〈①町長公室長・②③町長〉①楽観視できる財政状況ではない。一定の基金残高は確保しておくべき②早期に実施したい③私にある。職員には責任はない。

問 こどもチャレンジ支援事業の未執行の理由は。

答 〈町長〉351万円を予算化し、実施しているあすなる未来塾や放課後子ども教室、各種の児童教室の充実に努める。

問 大阪関西万博において議員時代反対していたが現在の思いや姿勢は。

町長選挙での公約、提案について

問 提案、公約事業費の財源を示されよ。

答 〈町長〉財政調整基金、愛の福祉基金、ふるさと応援給付金等々、又地方6団体と国庫補助を求めている。そして担当部局、財政部局と相談し実施に向けて取り組んでいきたい。

忠岡町長選挙結果について

問 町長選挙で仮称エネルギーセンター焼却施設誘致計画は中止、白紙を前端的に押し出していましたが、投票された住民の過半数の支持を得なかった結果をどう認識されているのか。

答 〈町長〉環境の負荷があるので中止、白紙を訴えてきた。広域化は相手がある事から難しいが公約した以上理解を求めている。

答 〈町長〉万博そのものを否定するものではない。安全対策が取られていないところを反対していた。開催の中止を求めるより安全に開催されるというところに力を入れる必要がある。

問 ①今年度、中学校のクラブ活動の新入生募集停止について状況説明②学校部活動の方向性は。

答 〈教育部理事兼学校教育課長〉①各部の部員数・教員数の減少により、部活動数の削減が不可避と判断。保護者との連携は不可欠である②地域移行への制度設計について検討していく。

問 ①水筒を忘れた時・水分が無くなった場合の対応②熱中症対策としてウォーターサーバーの導入を。

答 〈教育部理事兼学校教育課長〉①保護者に連絡。持参困難時、小学校はペットボトルの水を児童に渡し代金を受け取る②先進事例等を調査研究していく。

問 5 歳児健診において教育関係者との連携が大切。現状と方向性は。

答 〈健康福祉部次長兼保険課長〉今年度夏頃以降より調査を行い方式や専門職の確保など協議を進めて行く。



田辺 みき 議員 (無会派)

シニア向け事業を通じた「生きがい」を育む地域づくり

問 超高齢社会、シニア層の活躍については、「生きがいを育み、最大化する」視点が必要である。重視している成果目標、達成に向けた事業と評価を伺う。

答 〈健康福祉部長〉 成果目標は、「忠岡町高齢者福祉計画及び介護保険事業計画」にて定め、自分らしく生きることができる「生涯活躍」の仕組みと環境づくりが重要。要支援・要介護状態の予防・維持に向けた介護予防事業、保健事業と介護予防を一体的に実施する事業等。

問 65歳以上の方の就業状況の分析、企業側のニーズとのマッチングを図るきめ細かい取組み状況を伺う。

答 〈健康福祉部長〉 60歳以上の健康で働く意欲のある高齢者が豊かな経験を生かし、働くことを通じ、生きがいづくりや社会参加ができるように、シルバー人材センターを活動支援し、会員の就業歴や業種の意向に丁寧に対応している。



河野 隆子 議員 (日本共産党)

産廃焼却施設の誘致計画の白紙はどういった手順で中止されるのか

問 町長はなぜこの計画に反対してきたのか。

答 〈町長〉 環境に悪影響を与える可能性があるため。

問 中止にむけてどういった手順を踏まれるのか。

答 〈町長〉 住民の声をお聞きし、議員のご理解を得られるよう担当部局とも相談し、進めていきたい。

タウンミーティングはいつ頃に

問 町長は住民の声を聞くために「住民懇談会」を開催すると言われているが、いつ頃、何ヶ所くらいを考えておられるのか。

答 〈町長〉 今年度はできるだけ早い時期に、数ヶ所で開催を考えている。

上下水道料金の引き下げについて

問 湾岸地域に残る耐用年数の超過した下水道施設や管渠の更新事業が予定されるのに、今回の値下げは黒字圧迫の要因の一つとならないかを伺う。

答 〈産業住民部長〉 汚水事業は、しばらくは黒字経営維持を見込み、値下げの余地ありと考える。雨水事業は公費であり下水道使用料の値下げと関連しない。

問 一般社団法人水の安全保障戦略機構によると忠岡町（大阪広域水道企業団）は2028年度34%の水道料金値上げが想定されている。上下水道料金引き下げの財源を老朽化への先手の対策を行い、将来の料金上昇を抑制に振向けることが必要ではないか。上下水道料金の引き下げを可能とする財源について伺う。

答 〈産業住民部長〉 下水道使用料については、老朽化対策開始を10年から15年後程度と見据え、暫くは黒字経営維持を見込む。黒字をもって措置することになる。

答 〈町長〉 物価高騰対策として水道料金は基本料金の補助負担軽減を考えている。財源は年度途中のため財政調整基金を取り崩す等を検討している。

補聴器購入の補助制度の拡充を

問 現役世代も対象になるよう、年齢の引き下げと、課税世帯へも拡充されること。

答 〈健康福祉部長〉 実施市町の状況などを検証したうえで、検討すべきと考えている。

配食サービスの対象者の拡充を

問 65歳以上の単身者等が対象であるが、何らかの理由で、食事がつくれない高齢者夫婦も対象に。

答 〈健康福祉部長〉 対象を広げるのは、難しい。





小島 みゆき 議員 （公明党）

5歳児健診について

問 発達特性を早く発見でき、環境に適応する力を療育で向上していくことができる5歳児健診と実施後のフォローアップ体制の取り組みを。

答 〈健康福祉部長〉実施市町へ見学調査し、実施に向け検討する。また国への相談支援や妊娠中から産後、お子さんの健診時に個別の対応をしている。

グリーフケア支援について

問 本来あるべき支援が流産・死産後の母親へは提供されてこなかった実態がある。二次的な傷付きを受けることがないようにケア提供者は流産・死産を経験した女性とその家族へのグリーフケアについて自己研鑽を重ね心情に寄り添える心構えを備えた上で、産後ケア事業を請け負うことが専門職者としての責任であると考えてるが。

答 〈健康福祉部長〉スキルの向上が必要なので、国や府などの研修等に積極的に参加する。

認知症高齢者の見守りについて

問 地域全体で高齢者の見守りを強化し、認知症の人の生命を守るためのGPS端末の活用や負担軽減策の実施、衣類や所持品に貼れるQRコードシール等、生命を守る取り組みを推進すべきでは。

答 〈健康福祉部長〉見守りネットワーク事業を行っているが、GPSや見守りシールは早期発見に繋がるため調査、研究していく。

保険料について

問 町長は公約で基金が20億あるから保険料の引き下げをすると言っていたが、大阪府統一保険料で忠岡町がそんなことできるのか。ペナルティはないのか。

答 〈町長〉保険料引き下げと同等の負担軽減策をする。

問 忠岡町独自で保険料の軽減等できるのか。

答 〈健康福祉部次長兼保険課長〉保険者努力支援制度で9億2千7百万円の交付金が減少するなど他の自治体に大きな影響を与える事になり現実的ではない。



二家本 英生 議員 （日本共産党）

入札制度の改善について

問 入札時、非公表である最低制限価格を事前に事業者に漏洩し、その業者が落札したことが発覚した。この事件を踏まえ、公正な入札制度へと改善を。

答 〈町長〉最低制限価格に人が関与することから起こる問題である。忠岡町の状況に応じた効果的な方法を担当部局と相談し、早い時期に実施したい。

学校における熱中症対策について

問 暑さ指数が高い時、小中学校では屋外の運動を控えるように指導されている。中学校の部活動などで熱中症を訴える生徒がいることも聞いている。学校における熱中症対策は。

答 〈教育部理事兼学校教育課長〉小学校では、保健室に経口補水液などの飲料、保冷剤を準備し対応している。中学校の部活時、体育館には数台の大型扇風機を置いている。体調不良の際は、空調設備と冷蔵庫がある教官室に移動した後、保健室につなげる。

こども計画の策定について

問 こども基本法が施行され、子ども・若者施策の中心となる「こども計画」の策定が努力義務となっている。策定には子どもたちなどの意見を聞くことが必要。どのように進めるのか。

答 〈健康福祉部長〉教育委員会は小学生・中学生の意見を聞ける機関と認識している。また、高校生や大学生以上の意見も取り入れる必要があるので、関係各課と連携し、広く意見を取り入れられるように進める。

忠岡中学校のクラブ活動について

問 忠岡中学校では、来年、団体運動系の部活動がいくつか廃止予定と聞いている。存続に向けた検討を。

答 〈教育長〉働き方改革を意識しつつ、教育的意義も考えながら、地域への移行や外部指導員の活用などの制度設計の検討を行う。

忠岡町ごみ処理施設調査特別委員会(第13回)

開催 令和7年7月11日

委員長 / 北村 孝 副委員長 / 河野隆子

委員 / 河瀬成利、今奈良幸子、小島みゆき、高迫照子、森野良一、田辺みき、
尾崎孝子、二家本英生

オブザーバー / 前川和也 議長

令和7年7月11日、第13回ごみ処理施設調査特別委員会が開催され新施設整備事業及び現施設解体撤去事業における環境アセスメント手続について説明があり、事業者は、環境アセスメントを実施する環境項目や方法を記載した環境影響評価方法書を7月に大阪府に提出予定

質疑応答

問 方法書の概要では、中継施設内に日量315トン进行处理できる破砕機を導入予定とあるが、当初計画では、日量平均50トンであるが、大きい破砕機を導入する理由は。

答 事業者による事業計画なので、詳細は聞いていない。

問 事業の目的にこの施設をエネルギーセンターとよぶようですが住民目線からは産業廃棄物焼却施設ではないか。また地元でエネルギーを有効活用するとはどうするのか。

答 電力利用の事例は複数あるので事業者と協議を行う。

問 現在、粛々と進められている事業に対し、是枝町長は議員時代より反対し公約に掲げ町長になられた。今より有効な代替案があるなら、速やかにアクションをおこすべきでは。

答 広域化を目指し調査などを指示している段階。

問 環境アセスの範囲が半径3キロになっている。忠岡町全体も入っていない。産廃を焼くのだから、民間任せではなく、町の責任でもっと範囲を広げるべき。

答 今後の手続きの中で、そんな話が出てくるのであれば対応していく。

議員の辞職及び失職について

令和7年5月12日付けで次の忠岡町議会議員より議長あてに辞職届が提出され、同日付でこれが許可されました。

・松井 匡仁 氏

また、令和7年5月18日執行の忠岡町長選挙に、次の忠岡町議会議員が立候補したため、公職選挙法第90条の規定により、令和7年5月13日付けで町議会議員の職は自動失職となりました。

・三宅 良矢 氏

忠岡町議会議員補欠選挙結果について

令和7年5月18日執行の忠岡町議会議員補欠選挙において、次の3名が当選いたしましたので報告します。(届出順)

- ・田辺 みき氏(無所属)
- ・高迫 照子氏(日本共産党)
- ・森野 良一氏(無所属)

また、議会の会派の構成があらたに以下の通りとなりましたので、お知らせ致します。

会派名	構成員
大阪維新の会・呈祥会	前川和也、河瀬成利、今奈良幸子、尾崎孝子
日本共産党	河野隆子、高迫照子、二家本英生
公明党	北村孝、小島みゆき
—	森野良一、田辺みき

令和7年度町村議会議長・副議長研修会

開催日時：令和7年5月27日（火）
場 所：東京国際フォーラム ホールA
参 加 者：忠岡町議会議長、副議長、事務局長

（内容）

○ 広域災害対応を含めた自治体の災害対応力強化に不可欠な「防災 DX」

内閣府政策統括官（防災担当）付参事官
松本 真太郎 氏

○ 平成からの災害に学ぶ復旧・復興まちづくりの課題
・自治体実務の立場から・

明治大学名誉教授 青山 侑（やすし）氏

○ 災害と議会・議員の役割

同志社大学名誉教授 新川 達郎 氏

議会映像インターネット配信について

町議会の映像をインターネット配信で視聴が出来るようになりました。

なお、視聴できる内容については一般質問のみとなります。

QRコードよりご覧ください。



※議会映像は議会開催日より約1週間程度でアップロードされます。

広報委員会委員について

改選後、新たなメンバーで発足いたしました。

これからも議会をわかりやすくお伝えしていきますのでよろしくお願いします。



小島 議員 尾崎 議員 二家本 議員 田辺 議員

令和7年度 大阪府南部地区議長会定例会

開催日時：令和7年5月16日（金）
場 所：熊取町役場 北館3階 正副議長室
参 加 者：大阪府南部地区（田尻町、熊取町、岬町、忠岡町）
議会議長及び議会事務局長

（案件）

- (1) 報告第1号 令和6年度事業報告について
- (2) 報告第2号 令和6年度会計決算報告について
- (3) 議案第1号 令和7年度役員の選出について
- (4) 議案第2号 令和7年度事業計画(案)について
- (5) 議案第3号 令和7年度会計予算(案)について

（令和7年度新役員）

- ・会 長 坂原 正勝（岬 町議会議長）
- ・副 会 長 前川 和也（忠岡町議会議長）
- ・監査委員 原 明美（田尻町議会議長）
- ・理 事 文野 慎治（熊取町議会議長）

※大阪府南部地区議長会では、町議会の円滑な運営と地方自治の振興発展に寄与することを目的に議員視察研修、セミナー等を実施しています。

編集後記

残暑厳しき折、皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。

5月の選挙では、新しい女性町長とともに3人の議員が選任されました。当議会では、11名中6名と女性議員が過半数を超えるという歴史的な瞬間が訪れました。女性の視点や意見が持ち込まれることで、議会運営が活性化し、新しい議論が展開される可能性ができました。

また、議会映像の一般質問のインターネット配信が3月議会からスタートしております。ぜひ視聴していただき、議会をより身近に感じていただきたいと思います。

今後は、議会の活動を通じて少子高齢化対策、持続可能な町づくりのために町民皆様との対話を深め、より良い社会を目指してまいります。引き続きご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

忠岡町議会広報委員会